

## 行こう会～大元なべを囲む会報告

日時：令和2年2月17日（月）11:30～14:30

参加：井垣・井口・亀山・高谷・辻川・横田・若槻・吉原

「行こう会」年初のイベントとして定着している「大元なべを囲む会」が開催されました。当日は風が強く時折雪が舞う寒い一日でした。参加者8名は市内北区尾上神道山・黒住教本部に集まり、「大教殿」で健康と幸福そして民放クラブの益々の発展を祈念した後、「しんとうざん茶店」で大元なべをいただきました。

大元なべは、黒住教五代教主考案のもので、御神前にお供えされる「海の幸」・「山の幸」が主な材料となっています。お出汁は神道山から湧き出る天然水で取ったものです。鶏肉・サワラ・穴子・イカそしてシイタケ・白菜・豆腐・ホウレンソウなどを鍋に入れ揚げた春雨を上に乗せて春雨が柔らかくなったら食べ時となります。



寒い日には温かいなべです。温かいなべには冷えたビールがよくあいます。時間の経過とともにビールから日本酒に移ってゆきます。室内も暑くなり、会話も弾み、声も大きくなり、参加者の距離も縮まります。締めは当然雑炊です。その雑炊がまた絶品です。



予定されていた2時間もあっという間に過ぎ去ってゆきます。  
最後にコーヒーを飲みながら今年の計画など未来に向けての思いが熱く語られました。



令和2年も皆で楽しく元気に過ごして行くための「行こう会」となればと思っています。  
報告：吉原